

# 平成30年（2018）2月 入域観光客数概況

2月の観光客数は、71万1,400人  
対前年（H29）同月比 +7万3,500人、+11.5%  
～2月の過去最高更新、各月の過去最高を52ヶ月連続更新～

## 入域状況

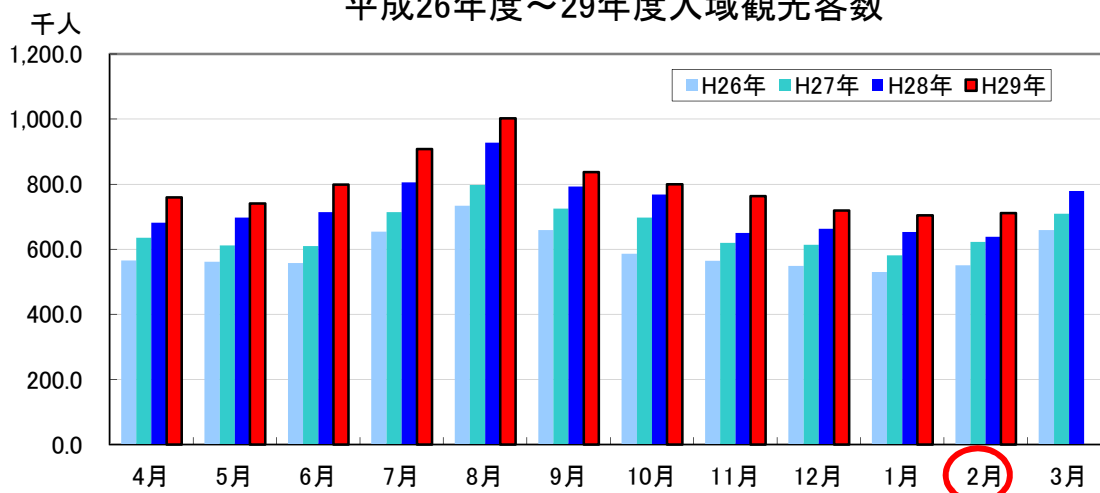
入域観光客数（平成28年度との比較） ※外国客については、乗務員等を含む

区分	H29年度	H28年度	増減数	増減率	構成比
国内客	516,600 人	493,800 人	+ 22,800人	+ 4.6%	72.6%
外国客	194,800 人	144,100 人	+ 50,700人	+ 35.2%	27.4%
合計	711,400 人	637,900 人	+ 73,500人	+ 11.5%	100.0%

【参考】入域観光客数（平成28年度との比較） ※外国客については、乗務員等を除く

区分	H29年度	H28年度	増減数	増減率	構成比
国内客	516,600 人	493,800 人	+ 22,800人	+ 4.6%	74.4%
外国客	177,300 人	134,900 人	+ 42,400人	+ 31.4%	25.6%
合計	693,900 人	628,700 人	+ 65,200人	+ 10.4%	100.0%

平成26年度～29年度入域観光客数



## 国内客 入域状況

2月は、スポーツキャンプ見学や桜祭りなど各種イベントが多く、個人旅行を中心に販売実績が良好であったことや、スターフライヤーの北九州路線再開など航空路線の拡充があったこと等により、前年を上回った。

3月は、春休みによる旅行需要の高まりや、各航空会社の予約状況が良好なことに加え、下旬からの夏季運航期間において航空路線の拡充が予定されていること等から、好調に推移する見込み。

## 外国客 入域状況

2月は、春節時期による旅行需要の高まりや、クルーズ船の寄港回数が前年同月比で増加（H29.2月12回からH30.2月18回）したこと等から前年を上回った。

3月は、クルーズ船の寄港回数について引き続き増加する予定（H29.3月22回からH30.3月28回）であることや、下旬からの夏季運行期間において航空路線の拡充が予定されていること等から、好調に推移する見込み。

## 国内客 地域別入域状況

区分	H29年度	H28年度	増減数	増減率	構成比
東京方面	250,400 人	241,400 人	+ 9,000人	+ 3.7%	48.5%
関西方面	101,700 人	97,200 人	+ 4,500人	+ 4.6%	19.7%
福岡方面	67,700 人	64,900 人	+ 2,800人	+ 4.3%	13.1%
名古屋	44,400 人	43,600 人	+ 800人	+ 1.8%	8.6%
その他	52,400 人	46,700 人	+ 5,700人	+ 12.2%	10.1%
合計	516,600 人	493,800 人	+ 22,800人	+ 4.6%	100.0%

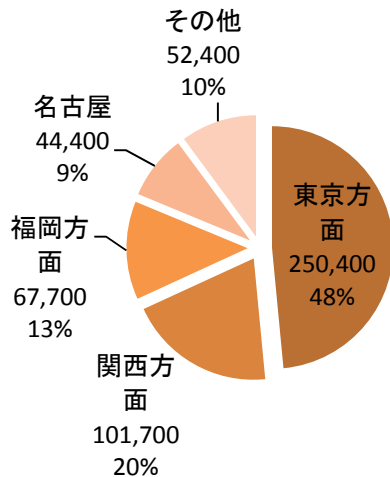
※国内海路客1,700人を含む(鹿児島1,500人、その他200人)

## 外国客 国籍別入域状況

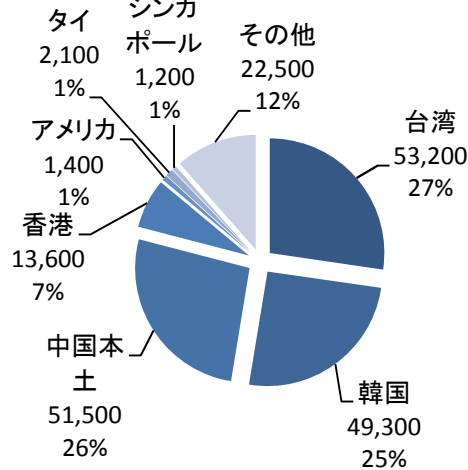
増減数及び増減率は、乗務員等を含む数値の比較

区分	H29年度	H29年度	H28年度	増減数	増減率	構成比
	(乗務員等含む)	(乗務員等除く)	(乗務員等含む)			
台湾	53,200 人	53,200 人	43,600 人	+ 9,600人	+22.0%	27.3%
韓国	49,300 人	49,300 人	45,000 人	+ 4,300人	+9.6%	25.3%
中国本土	51,500 人	51,500 人	29,300 人	+ 22,200人	+75.8%	26.4%
香港	13,600 人	13,600 人	11,100 人	+ 2,500人	+22.5%	7.0%
アメリカ	1,400 人	1,400 人	1,400 人	0人	0.0%	0.7%
タイ	2,100 人	2,100 人	1,300 人	+ 800人	+61.5%	1.1%
シンガポール	1,200 人	1,200 人	300 人	+ 900人	+300.0%	0.6%
その他	22,500 人	5,000 人	12,100 人	+ 10,400人	+86.0%	11.6%
合計	194,800 人	177,300 人	144,100 人	+ 50,700人	+35.2%	100.0%

### 国内客の地域構成比



### 外国客の国籍構成比



## 外国客 空路・海路の国籍別入域状況

増減率は、乗務員等を含む数値の比較

区分	空路				海路			
	観光客数 (乗務員等含む)	観光客数 (乗務員等除く)	増減率	構成比	観光客数 (乗務員等含む)	観光客数 (乗務員等除く)	増減率	構成比
台湾	43,100 人	43,100 人	+27.9%	31.6%	10,100 人	10,100 人	+2.0%	17.4%
韓国	49,300 人	49,300 人	+9.6%	36.1%	0 人	0 人	-	0.0%
中国本土	23,500 人	23,500 人	+20.5%	17.2%	28,000 人	28,000 人	+185.7%	48.1%
香港	12,800 人	12,800 人	+17.4%	9.4%	800 人	800 人	+300.0%	1.4%
アメリカ	1,200 人	1,200 人	+20.0%	0.9%	200 人	200 人	△50.0%	0.3%
タイ	2,100 人	2,100 人	+61.5%	1.5%	0 人	0 人	-	0.0%
シンガポール	1,200 人	1,200 人	+300.0%	0.9%	0 人	0 人	-	0.0%
その他	3,400 人	3,400 人	+36.0%	2.5%	19,100 人	1,600 人	+99.0%	32.8%
合計	136,600 人	136,600 人	+19.6%	100.0%	58,200 人	40,700 人	+94.6%	100.0%

## 各方面ごとの概況と見通し

### 東京

2月は、スポーツキャンプ見学や桜祭りなど各種イベントが多く、個人旅行の取扱が良好であったことや、各航空会社による航空路線の拡充等から、前年を上回った。

3月は、春休みによる旅行需要の高まりに加え、航空会社の予約状況が前年同月並に推移していること等から、好調に推移する見込み。

### 大阪

2月は、旅行会社の販売が週末や連休を中心に良好であったことや、学生旅行の実績が高かったこと等から、前年を上回った。

3月は、航空会社による離島直行便の予約状況が良好なことや、学生向け旅行商品が引き続き増加している傾向が見られること等から、好調に推移する見込み。

### 福岡

2月は、スターフライヤーの北九州路線が再開したことや、旅行会社の販売実績について前年並みに推移したこと等から、前年を上回った。

3月は、春休みによる旅行需要の高まりや、下旬には石垣直行便の通年運航開始など航空路線の拡充があること等から、好調に推移する見込み。

### 名古屋

2月は、連休を中心に旅行会社の取扱実績が高かったことや、企業による団体旅行も多く見られたこと等から、前年を上回った。

3月は、春休みによる旅行需要の高まりや、下旬には宮古直行便の通年運航開始など航空路線の拡充があること等から、好調に推移する見込み。

### 台湾

2月は、春節時期にチャーター便の運航があったことや、クルーズ船の寄港回数が増加したこと等から、前年を上回った。

3月は、航空会社による増便や台北－石垣路線の運行再開が予定されていることに加え、引き続きクルーズ船の寄港が増加する予定であること等から、好調に推移する見込み。

### 韓国

2月は、韓国プロ野球キャンプ見学の旅行需要の高まりや、チャーター便の運航など航空路線の拡充があったこと等から、前年を上回った。

3月は、前年同月に比べて航空路線の拡充が予定されていることから、空路を中心に好調に推移する見込み。

### 中国本土・北京

2月は、春節時期による旅行需要の高まりや、各旅行会社による花見にあわせた旅行商品の販売強化の動きが見られたこと等から、前年を上回った。

3月は、西安－那覇路線が再開し、航空路線数について前年同月並みに推移する見込みであること等から、好調に推移する見込み。

### 中国本土・上海

2月は、春節時期の旅行需要の高まりに加え、前年同月と比べてクルーズ船の寄港回数が増加したこと等から、前年を上回った。

3月は、航空路線数が前年同月並みに推移する見込みのほか、大型クルーズ船が寄港予定であること等から、好調に推移する見込み。

### 香港

2月は、春節時期の旅行需要の高まりに加え、冬場のホエールウォッチングや桜祭りなどの旅行商品に人気があったこと等から、前年を上回った。

3月は、前年同月に比べて航空路線の拡充が予定されているほか、下旬からのイースター連休で旅行需要が高まることが期待されること等から、好調に推移する見込み。